

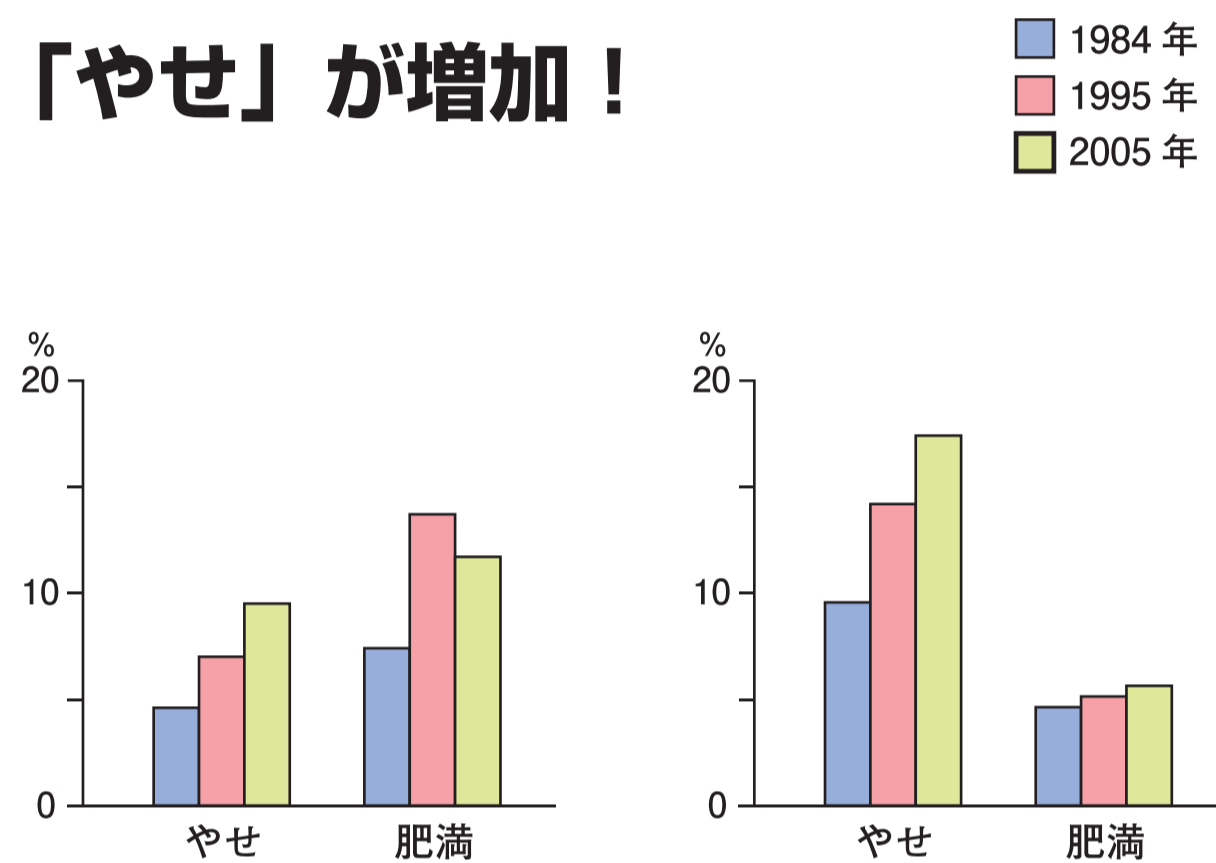
# 学生の健康白書2010

全国の国立大学法人の保健管理センターが共同して、1984年以降、ほぼ5年毎に定期健康診断データを集計し、学生の健康白書を作っています。

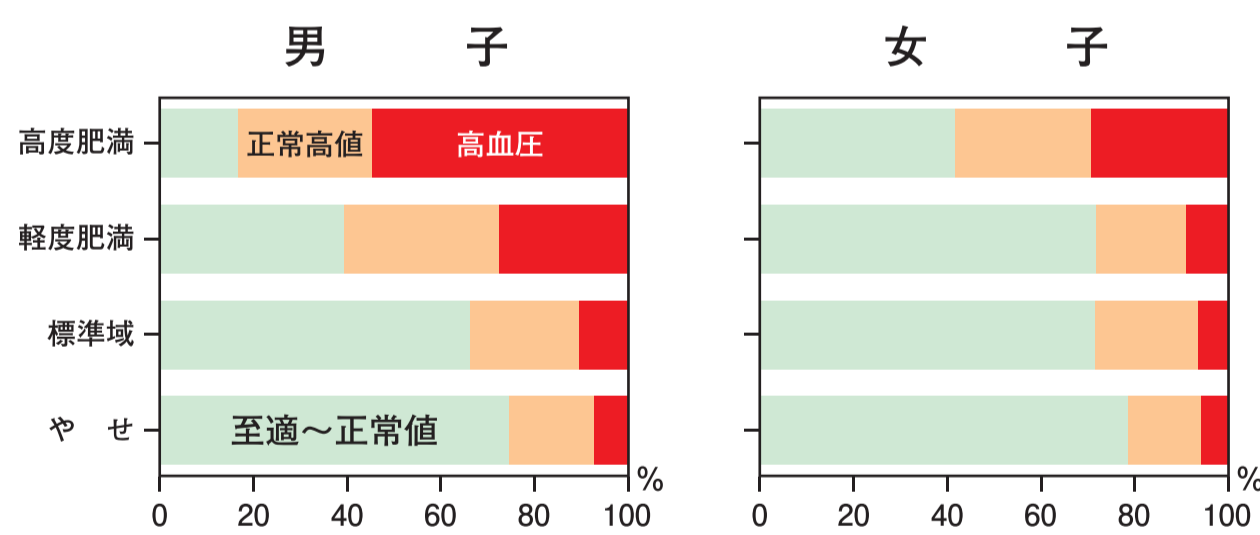
この健康白書は、大学生の健康状態を把握し、よりよい健康管理のための基礎的な資料を提供することが目的です。健康白書2000及び2005のデータはインターネット上でも公開されています。

(<http://www.htc.nagoya-u.ac.jp/hakusho/>)

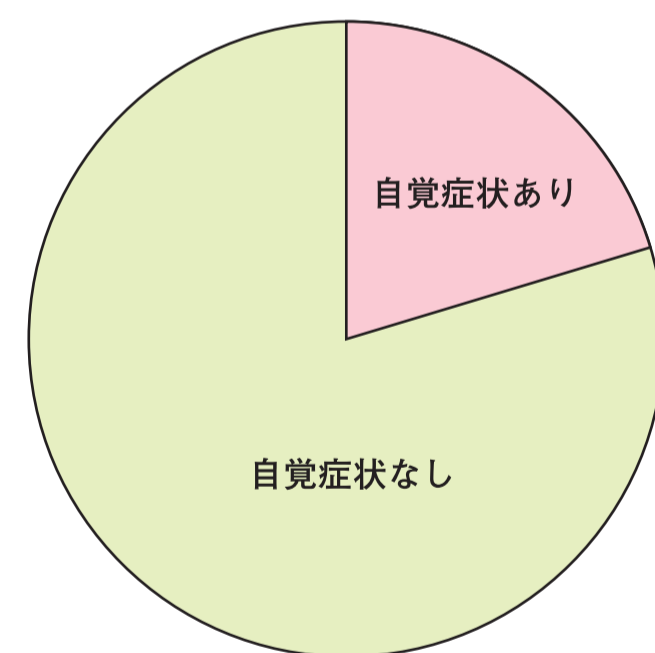
## 近年「やせ」が増加！



## 肥満学生に多い高血圧！



## 健診発見 結核の8割が無症状！



(健康白書2005から)

今回集計するデータは、定期健康診断項目の一部です。健康白書の作成には、氏名、生年月日など個人が特定できる部分を削除したデータが用いられます。調査の目的や方法等については、文部科学省および厚生労働省の「疫学調査に関する倫理指針」に基づいており、京都大学医の倫理委員会で承認を受けています。

国立大学法人保健管理施設協議会  
(問い合わせ先：各国立大学保健管理センター)